

2020年8月5日
損害保険ジャパン株式会社

株式会社ティアフォーなど3社との共同作成による 自動運転の安全性に関するレポート公開のお知らせ

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、株式会社ティアフォー（東京オフィス：東京都品川区、代表取締役：武田 一哉、以下「ティアフォー」）が編集を行い8月4日に公開した「Tier IV Safety Report 2020（以下、本レポート）」の作成に、アイサンテクノロジー株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 淳）および、A.T. カーニー株式会社（日本オフィス：東京都港区、代表取締役マネージングディレクター：加藤 淳（日本代表）：関灘 茂）と共に協力しました。

1. 公開の背景

自動運転の安全性に関するデータは、今後の自動運転の普及にとって欠かすことのできない情報であり、損保ジャパンおよび協力する3社は自動運転に携わる企業として、安全性の情報を科学的に評価し、その情報の中に含まれている意味を正しく社会に向けて発信する責務があると考えています。

これまでの実証実験で得られた安全性に関する知見および多様な環境下での実証実験を通して培った経験を基に、本レポートでは、透明性の高い安全な自動運転技術の確立に向けた方向性を提示しています。

これまでの実証実験のプロセスで見えてきたさまざまな課題についても形式知として広く共有することは、業界全体としてより安全に自動運転開発を進めるうえで極めて重要なことであり、実証から得られた全ての安全性情報は共有の財産であると考えています。

損保ジャパンは今後とも、既成概念にとらわれることなく、将来に向けて新しい価値を創造し、社会へ広く貢献していきます。

2. レポートの内容

これまでの実証実験で得られた安全性に関する知見、そして今後の課題と対策を集約したレポートです。

「Tier IV Safety Report 2020」はティアフォーのニュースリリースよりご参照いただけます。

参照先URL：<https://tier4.jp/news/safetyreport/>

以上